

平成 25 年度第 1 回自治体等 F M 連絡会議大阪府地域会の開催報告について

大阪府地域会代表幹事（東大阪市経営企画部資産経営室）高橋 伸吾

去る平成 25 年 7 月 5 日、大阪樟蔭女子大学及び大阪府市町村営繕主務者会議建築分科会 F M 部会との共催により、平成 25 年度第 1 回自治体等 F M 連絡会議大阪府地域会を開催しました。開催場所は大阪樟蔭女子大学円形ホールをご提供頂き、大阪府内から 32 自治体 89 名、大阪府外から 16 自治体 28 名、建築保全センターから 3 名、合計 120 名の参加を頂きました。

会議では、4 名の講演を頂いた後、パネルディスカッションを行いました。

講演では、まず、首都大学東京特任教授の山本康友氏より「自治体における F M とは？」を、次に、五星パブリックマネジメント研究所副所長（兼）主任研究員の池澤龍三氏より「プラグマティックに攻める公共 F M」を、三番目に、流山市の寺沢弘樹氏より「2 つの P P P による流山市の第二世代の公共 F M」を、最後に貝塚市の七野司氏他 2 名より「貝塚流～ F M（ファシリティマネジメント）を F M（フリーマインド）で～」をお話いただきました。F M に携わってこられた経験を基に、地方自治体を取巻く環境から、F M に取り組む必要性、取り組み事例、取り組む上での考え方など、それぞれの視点から、様々なお話を頂きました。

講演後、大阪樟蔭女子大学教授の辻壽一氏のコーディネートにより、参加者からの質問に答える形でのパネルディスカッションを行い、4 名の貴重な経験や F M に対する想いをお聞かせ頂きました。

最後に、元池田市職員の建築保全センター客員研究員の前田修氏よりご挨拶を頂き、閉会となりました。

また、地域会終了後、大阪樟蔭女子大学学生食堂にて交流会を開催し、56 名の参加を頂き、意見交換や F M 担当者の交流を図ることが出来ました。

大阪府地域会は今回が初めての開催でしたが、東は関東から、西は九州まで、多数の参加を得ましたこと、ご参加いただきました皆様には厚く御礼申し上げます。今後も、自治体等の F M 関係者が一堂に集い、先進事例を学びながら、情報の交換や交流を行い、自治体等の相互の連絡機能の強化を図り、各々の F M の推進を図るため、大阪府地域会を開催したいと考えております。

